

提案募集シート

課題番号	33
件名	市営住宅の集約縮減の手法について
現状	<ul style="list-style-type: none"> ・高度経済成長期に大量に供給してきた市営住宅が一斉に更新時期を迎えていることから、効率的な運営を図るため、集約化を推進する必要がある。 ・設備等の老朽化や人口減少を背景とした空き室の増加などにより、入居者の負担も増加している。
何をどのような状態にしたいか	<ul style="list-style-type: none"> ・入居者の集約を進め、設備の更新や修繕等を効率的に実施したい。 ・集約後に用途廃止する住棟・用地について、効果的な活用方法を検討したい。
提案者に求めるもの	<ul style="list-style-type: none"> ・市営住宅の集約に伴う入居者の転居に関し、移転先や引っ越し支援など、民間として協働できるアイデア等について提案してほしい。 ・集約対象の市営住宅の選定に関し、用途廃止後の利活用の可能性がある住宅について提案してほしい。
これまで実施したこと	島しょ部や老朽化した住宅の集約事業に取り組んでいる。
提案募集期間	随時
関連リンク	<p>市営住宅一覧 https://www.city.nagasaki.lg.jp/page/1722.html</p>
予算化の可能性	今後（提案内容に応じて）検討
ジャンル	# 施設整備・管理 # 指定管理者制度 # 保有資産の活用 # 市民協働 # コミュニティ
その他	住宅困窮者に対して低廉な家賃の住宅を確保し、生活の安定と社会福祉の増進に寄与することを目的とした公営住宅法を踏まえた連携が必須である。
担当部署	住宅政策室